

学術講演会・研究発表会・公開講座

五城目町教育委員会・弘前大学人文学部合同研究発表会・特別展示
「中山遺跡と八郎瀧の亀ヶ岡文化」開催のお知らせ

弘前大学人文学部北日本考古学研究センターでは、秋田県の五城目町教育委員会とともに合同研究発表会・特別展示「中山遺跡と八郎瀧の亀ヶ岡文化」を開催します。

遺跡紹介や発掘調査の解説、各種展示などが行われます。入場料無料となっておりますので、多数のご来場をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年9月23日（火・祝）10:00～16:30
2. 場 所： 五城目町町民センター
（秋田県五城目町上樋口字堂社75雀館公園内）
3. 対 象： 本学教職員、学生、一般の方
※事前申込は不要です。
4. 主 催： 弘前大学人文学部北日本考古学研究センター・
五城目町教育委員会
5. 後 援： 秋田県教育委員会
6. 日 程： 以下のとおり



● I部（10時～12時） 八郎瀧の亀ヶ岡文化

- 1) 開催挨拶 渡邊 彦兵衛（五城目町長）
今井 正浩（弘前大学人文学部長）
小松 正孝（五城目町教育委員会教育長）
- 2) 経緯と開催趣旨 上 條 信 彦（プロジェクトリーダー）
- 3) 秋田県の世界文化遺産への取り組み 磯村 亨（秋田県教育庁主任学芸主事）
- 4) 遺跡紹介 秋田県の亀ヶ岡文化 高橋 忠彦（秋田県埋蔵文化財センター前所長）

● II部（13時～16時半） 発掘 中山遺跡

- 1) 発掘調査の概要 上 條 信彦（弘前大学人文学部准教授）
- 2) 八郎瀧の地形形成過程【ボーリング調査結果】小岩 直人（弘前大学教育学部教授）
- 3) 東北日本海沿岸の動物資源利用【動物遺体分析】富岡 直人（岡山理科大学教授）

(休憩／展示・ポスター解説)

- 4) 中山遺跡縄文人と植生史【花粉分析】安 昭炫 ((株)パレオ・ラボ)
- 5) 花粉分析とDNA解析を使った秋田スギの起源の検索
長谷川 陽一 (秋田県立大学木材高度加工研究所特任助教)
- 6) 中山遺跡縄文人の食料獲得戦略【種子分析】上條 信彦 (弘前大学人文学部准教授)
- 7) 中山遺跡からみた漆文化 片岡 太郎 (弘前大学人文学部特任助教)
- 8) 閉会挨拶 関根 達人 (弘前大学人文学部北日本考古学研究センター長)

問い合わせ先: 弘前大学人文学部北日本考古学研究センター
上條 信彦
TEL: 0172-39-3190
FAX: 0172-39-3189
E-mail: kamijo@cc.hirosaki-u.ac.jp

**平成26年度前期 弘前大学人文社会科学研究所大学院FD公开发表会
開催のお知らせ**

1. 日 時: 2014年9月24日(水) 14:30~16:30
(予定)
2. 会 場: 弘前大学総合教育棟 3階 306講義室
3. 対 象: 研究内容に興味のある方、人文社会科学研究所に興味のある方は、お気軽にご参加ください。
※事前申込は不要です。
4. 内 容: 人文社会科学研究所大学院生の研究発表

—発表者と発表題目—

佐藤 里穂 (人文社会科学研究所文化科学専攻 1年)
「蝦夷刀の成立と変遷」

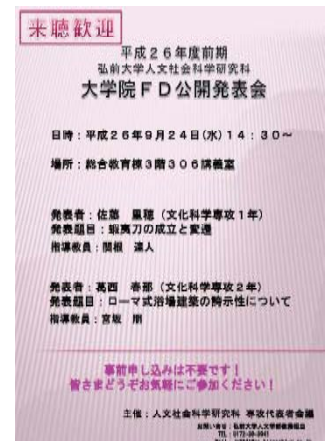
葛西 春那 (人文社会科学研究所文化科学専攻 2年)
「ローマ式浴場建築の誇示性について」

※入場無料です。

問い合わせ先: 弘前大学人文学部 総務グループ教務担当
TEL: 0172-39-3941
E-mail: jm3941@cc.hirosaki-u.ac.jp

**「ひろだい白神レーダー開設記念シンポジウム—津軽の空を見守る新しい眼—」
開催のお知らせ**

このたび、弘前大学白神自然環境研究所・弘前大学大学院理工学研究科寒地気象実験室の共催で、「ひろだい白神レーダー開設記念シンポジウム—津軽の空を見守る新しい眼—」を開催いたします。



平成26年3月に設置した気象レーダーを用いた白神山地生態系と青森県の気象災害の研究について議論するほか、地域の防災関係者と共に今後の気象レーダーの活用について議論します。多数の方々のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年9月27日（土）14:00～
2014年9月28日（日）12:00
2. 場 所： 弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大 8階 八甲田ホール
3. 対 象： 一般、大学生、特に、気象災害に関心のある方、
白神山地の自然に関心のある方、
気象防災業務に関係する方
※事前申込は不要です。

4. プログラム

1日目（9月27日（土）14:00～17:00）

開場（13:30）

(1) 開会（14:00）

(2) 主催者挨拶
白神自然環境研究所長 檜垣大助

(3) 後援者挨拶
理工学研究科自然防災研究センター長 有賀義明

(4) 趣旨説明・日本の気象レーダー観測の動向
理工学研究科寒地気象実験室長 児玉安正

(5) 基調講演

「豊かな水が育む白神山地のブナ林生態系とその将来」
白神自然環境研究所教授 石川幸男

「弘前大学レーダーへの期待 —Xバンドドップラーレーダーで何が見えるか—」
気象庁気象研究所気象衛星・観測システム研究部第四研究室長 楠研一

「レーダーを通して見える気象の世界 —国内外での観測より—」
琉球大学理学部物質地球科学科（地学系）准教授 山田広幸

「白神山地における水・物質循環」
農学生命科学部教授 工藤明

(6) 懇親会（弘前大学生協 スコーラム）

2日目（9月28日（日）9:30～12:00）

(1) 災害事例の報告

「平成25年台風18号豪雨に伴う岩木川の出水状況と治水事業効果について」
樋川満（国土交通省 青森河川国道事務所 調査第一課）



「2013年8月9日の秋田・岩手県の大雨」
津口裕茂・廣川康隆・加藤輝之（気象庁気象研究所、気象庁仙台管区气象台）
（発表代理：弘前大学大学院理工学研究科 児玉安正）

「白神山地の降雨・融雪・地震による地すべり」
檜垣大助（弘前大学白神自然環境研究所）

他、募集中

（2）総合討論

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科寒地気象実験室／
弘前大学白神自然環境研究所
E-Mail：kodama@cc.hirosaki-u.ac.jp /
jm3915@cc.hirosaki-u.ac.jp

「第14回青森糖質研究会」開催のお知らせ

「青森糖質研究会」は、青森県の糖質科学研究の振興と教育の向上、さらに産業の発展に寄与することを目的として平成9年に発足し、産学官の研究者や技術者をはじめとする多くの人の交流・親睦を深める勉強会を開催するなど、諸活動を続けております。

平成26年度は「糖質研究の魅力と事業化へのチャレンジ！」をテーマに3講演が行われます。

1. 日時：2014年10月3日（金）14：00～17：25
（受付開始13：00～）
2. 会場：弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大
8階 八甲田ホール
（弘前市文京町3番地）
TEL：0172-39-3898
3. 対象：一般市民、本学学生・大学院生・教職員、
多数の参加をお待ちしております。
4. 講演：14：10～17：15

糖質研究の魅力と
事業化へのチャレンジ!
第14回青森糖質研究会

開催：平成26年10月3日（金）
14：00～17：25（受付開始13：00～）
会場：弘前大学創立60周年記念会館
コラボ弘大 8階「八甲田ホール」
参加費：無 料
対 象：一般市民、弘前大学学生・大学院生・教職員、
多数の参加をお待ちしております。

● 講演 1 14：10～
「あきらめなければ失敗ではない-林原の経営理念と糖質研究-」
福田 恵温（株式会社林原 研究開発本部長）

● 講演 2 15：35～
「植物細胞壁多糖研究に魅せられて」
加藤 陽治（弘前大学 教育学部 特任教授）

● 講演 3 16：45～
「地域農産物資源などを活用した産学連携活動について」
工藤 重光（弘前大学 COI推進機構 URA）

● 交流会のご案内 ●
時 間：17：45～19：45
会 場：弘前大学 22号館-フロンティア8階 大会議室
受付ております 会 費：一般：3,000円 学生：1,000円

主催：青森糖質研究会
幹事：弘前大学産学官連携フォーラム・同食品生理機能研究会 日本応用糖質科学会東北支部
後援：（公財）水産総合研究センター

お問い合わせ先：弘前大学
産学官連携推進センター 糖質工学推進内 事務局担当：加藤 陽子
弘前大学大学院理工学研究科（〒030-8601 弘前市白神町5番地）
TEL：0172-39-3898 FAX：0172-39-3915
E-mail：kak@cc.hirosaki-u.ac.jp

1. 「あきらめなければ失敗ではない
- 林原の経営理念と糖質研究 -」
福田 恵温（株式会社 林原 研究開発本部長）
2. 「植物細胞壁多糖研究に魅せられて」
加藤 陽治（弘前大学 教育学部 特任教授）
3. 「地域農産物資源などを活用した産学連携活動について」
工藤 重光（弘前大学 COI推進機構 リサーチ・アドミニストレーター）

5. 参加費：無 料（交流会は 一般：3,000円、学生：1,000円）

6. 主 催：青森糖質研究会（会長 加藤 陽治）

共 催：ひろさき産学官連携フォーラム・同食品生理機能研究会
日本応用糖質科学会東北支部

後 援：（公財）水谷糖質科学振興財団

7. 申込方法：下記問い合わせ先へお申し込みください。＊当日参加も可

※ 詳細については、下記URLをご参照ください。

URL：<http://www.med.hirosaki-u.ac.jp/~biochel/aoutouken/aoutouken.htm>

※ 研究会終了後（17：45～19：45）、弘前大学コラボレーションセンター 8階
大会議室にて交流会を行います。当日参加も受け付けております。

申込み・問い合わせ先： 青森糖質研究会事務局

弘前大学大学院医学研究科 附属高度先進医学研究センター
糖鎖工学講座内 担当：柿崎 育子

TEL：0172-39-5542

E-mail：kaki@cc.hirosaki-u.ac.jp

**2014年 弘前大学白神研究会 秋の観察会 ～紅葉の然ヶ岳～
開催のお知らせ**

1. 日 時： 2014年10月18日（土）8：30～15：00
（雨天決行）

2. コース： 鱒ヶ沢町 然ヶ岳

3. 集 合： 赤石川中流 ハロー白神駐車場
（お車のない方はお申し出ください。朝7時 弘前大学正門集合です）

4. 対 象： 小学4年生以上（小中学生は保護者同伴）

5. 参加人数： 20名

6. 服装・装備： 服装はハイキング用で十分です。手袋、帽子があるといいです。
雨具は必ずお持ちください。上下別の合羽が理想的です。傘は不向きです。
履き物は、トレッキングシューズ、ハイキングシューズあるいは長靴がいい
でしょう。虫除け、かゆみ止めをお持ちください。お弁当、飲み物もお持ち
ください。

7. 参加費用： 1,000円（テキスト・傷害保険代金）

8. 主 催： 弘前大学白神研究会

9. 申 込： 弘前大学白神自然観察園まで
（山岸、TEL・FAX：0172-39-3706）

10. 申込締切： 最終申込日は10月15日（水）ですが、
定員になり次第締め切ります。

※ いつもの観察会のコースよりも、少し急な登りがあります。

申込み・問い合わせ先： 白神マタギ舎・牧田 肇

TEL・FAX：0172-88-1881

第7回弘前大学国際シンポジウム開催のお知らせ

—Proposing a New Music Education View through Non-European Sound Practices—

この度、教育学部主催による第7回弘前大学国際シンポジウム「Proposing a New Music Education View through Non-European Sound Practices」を下記のとおり開催いたしますのでご案内申し上げます。

海外からはHenry Johnson氏 (University of Otago)、ChiCheung Leung氏 (Hong Kong Institute of Education)、Anita Prest氏 (University of British Columbia) Lauri Väkevä氏 (Sibelius Academy) の4名を招聘し、弘前大学及び附属特別支援の教員、大学院生とともに2日間、非西洋の音響文化、ジャズ、ポピュラー音楽等を中心に今後の音楽教育について考えるためのシンポジウムです。

それでは、多数の方々のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年10月18日(土)～19日(日)

[1日目] 講演とディスカッション 13:00～18:00

[2日目] ポスターセッション 10:00～12:00

講演とディスカッション 13:00～18:00

2. 会 場： 弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール

3. 対 象： どなたでもご参加いただけます。

※事前申込は不要です。

4. 講演者 Henry Jonson (オタゴ大学 教授)
Chi Cheung Leung (香港教育学院 准教授)
Anita Prest (ブリティッシュコロンビア大学 Ph.D.)
Lauri Väkevä (シベリウス音楽院 教授)
諏訪淳一郎 (弘前大学国際教育センター 准教授)
浅野 清 (弘前大学教育学部 教授)
今田 匡彦 (弘前大学教育学部 教授、司会者)
千葉 修平 (弘前大学大学院教育学研究科)
熊谷 敬太 (弘前大学大学院教育学研究科)

5. 備 考： 入場無料 (どなたでもご参加いただけます。)

※ 講演は全て英語で行います。

※ 詳細は下記のホームページをご覧ください。

<http://huis2014.com/>

問い合わせ先： 弘前大学教育学部音楽教育講座 今田 匡彦

TEL：0172-39-3379

E-mail：timada@cc.hirosaki-u.ac.jp

第16回「家庭でできる看護ケア教室」開催のお知らせ

1. 日 時： 【第1回】2014年10月22日(水) 13:00～15:30

【第2回】2014年10月29日(水) 13:00～15:30

2. 場 所： 弘前大学医学部コミュニケーションセンター
(弘前市本町40-1)

3. 対象： 一般市民の方
4. テーマ： 「実感！今すぐできる 健康管理
～ あと一つの予防で いきいき生活 ～」
5. 募集人数： 市民の方30名（先着順）
6. 参加費： 無 料
7. プログラム：



【第1回】2014年10月22日（水）13：00～15：30

「動く」

～転ばぬ先のつえ 簡単にできる足腰の運動～
～ちょっとしたコツで みんながあずましくなる紙おむつのあてかた～

講 師： 皮膚・排泄ケア認定看護師 鎌田 恵里子
 看護師 山田 基矢

「食べる」

～抗がん剤治療中の食事～
～実は栄養不足 栄養補助食品のお話し～

講 師： がん化学療法認定看護師 栗津 朱美

【第2回】2014年10月29日（水）13：00～15：30

「守る」

～目で見て実感 家庭内の感染予防対策の実際～

講 師： 感染管理認定看護師 尾崎 浩美
 看護師 木村 俊幸

「眠る」

～アロマで良い睡眠 脳の若返りにチャレンジ～

講 師： アロマインストラクター 石川 陽子

- * 講義は1回のみ参加も可能です。申込み時お知らせください。
* 第1回目は、簡単な運動もありますので動きやすい服装でおいでください。

8. 申込み受付期間： 2014年9月16日（火）～10月10日（金）
 ※土・日曜日・祭日を除く、9：00～17：00

申込み・問い合わせ先： 弘前大学医学部附属病院 地域連携室 木村 淑子
 TEL：0172-39-5337

第39回弘前大学経済学会大会のお知らせ

弘前大学経済学会は、第39回大会(記念講演, 研究成果発表)を下記のとおり開催することになりました。今回は日本銀行青森支店長・山口智之氏をお招きし、青森県経済の現状と展望についてご講演いただくほか、本学会会員による日頃の研究成果の発表を予定しています。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年10月24日(金) 14:00～17:40

2. 場 所： 弘前大学人文学部多目的ホール(人文学部校舎4階)

3. 対 象： 学内外問わずどなたでも参加可能
※事前申込は不要です。入場無料です。

4. プログラム：

1. 開会挨拶

森 樹男会長(弘前大学人文学部教授) 14:00～14:05

2. 講演

講 師 山口 智之 氏(日本銀行青森支店長) 14:10～15:20

演 題 「青森県経済の現状について(仮)」

3. 研究発表(1)

栗原 由紀子 氏(弘前大学人文学部講師) 15:30～16:30

発表題目 「景況パネルによる企業の予想形成の分析」

討論者 飯島 裕胤 氏(弘前大学人文学部教授)

研究発表(2)

秋葉 まり子 氏(弘前大学教育学部教授) 16:40～17:40

発表題目 「ベトナムにおける農村金融の仕組み：北部紅河デルタの事例研究」

討論者 黄 孝春 氏(弘前大学人文学部教授)

※学会終了後、本学文京キャンパス周辺のお店を会場として、懇親会を行います。
参加ご希望の方は、学会開催の2～3日前までに事務局・細矢までご連絡ください。
会費4,000円程度を予定しています。

問い合わせ先： 弘前大学人文学部 細矢浩志
TEL：0172-39-3281
E-mail：hosoya@cc.hirosaki-u.ac.jp

第4回弘前大学COI特別講演会開催のお知らせ(再掲)

平成25年11月に採択された革新的イノベーション創出プログラム(COISTREAM)「脳科学研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」の拠点研究を推進するにあたり、更なる知見を深めること等を目的として、下記のとおり第4回弘前大学COI特別講演会を開催します。

本講演会では、東京大学 COI研究推進機構 機構長の池浦富久氏と副機構長の野尻知里氏をお招きして御講演いただきます。

事前申込は不要です。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年9月24日（水） 13:30～15:00
（受付は13:00から開始します）

2. 場 所： 弘前大学大学院医学研究科 基礎大講堂
（弘前市在府町5）

3. 対 象： 一般の方、弘前大学教職員、学生等
※事前申込は不要です。

4. 講 師： 東京大学COI拠点 機構長
（三菱化学テクノロジーサーチ 特別顧問）池浦 富久 氏
東京大学COI拠点 副機構長
（テルモ株式会社 理事）野尻 知里 氏

5. 演 題： 東京大学のCOI戦略
～若者と共存共栄する持続可能な健康長寿社会の実現～（仮）

問い合わせ先： 弘前大学COI研究推進機構 戦略支援室
担当教員：村下・工藤（URA）・菅原（URA）
担当事務：佐藤・高橋・石川
TEL：0172-39-5538
E-mail：coi_info@cc.hirosaki-u.ac.jp
URL：http://coi.hirosaki-u.ac.jp

第8回 弘大病院がん診療市民公開講座開催のお知らせ（再掲）

1. 日 時： 2014年10月12日（日） 13:00～15:40

2. 場 所： 弘前市民会館 大会議室
（弘前市大字下白銀町1番地6）

3. 対 象： 一般市民
※事前申込は不要です。

4. 内 容： 弘前大学大学院医学研究科の専門家により、がんの予防と検診について、市民の皆様によりわかりやすく講演いたします。講演後に質疑応答の時間を設けております。

5. プログラム：

○演題1 「がん検診 —正しい考え方と選び方—」

講 師： 弘前大学大学院医学研究科
地域がん疫学講座 講師 松坂 方士

○演題2 「がんにならないためには（一次予防）」

第4回 弘前大学COI特別講演会
日時 2014年9月24日（水） 13:30～15:00（受付開始13時）
会場 弘前大学大学院医学研究科 基礎大講堂（高島町在府町5）
東京大学のCOI戦略
～若者と共存共栄する持続可能な健康長寿社会の実現～（仮）

◆東京大学COI拠点 機構長（三菱化学テクノロジーサーチ 特別顧問）池浦 富久 氏
1976年に三菱化学工業株式会社に入社し、薬品工場、本社にて医薬品開発に従事。1994年に株式会社コンシグメント、創設代表として医薬品開発に従事。2006-07年度に東京大学にて「COI推進機構」の副機構長としてCOI推進機構の発展に貢献。2008年度からは「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2011年度からは「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2012年度からは「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2013年度からは「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2014年度からは「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。

◆東京大学COI拠点 副機構長（テルモ株式会社 理事）野尻 知里 氏
1976年東京大学理学部卒業。理学修士（1980年）。1980年東京大学理学部助手、日本物理学会理学部助教授、助教授、専攻、小機分子形成学助教授、専攻立入学入部助教授、専攻立入部助教授。1986-87年度に東京大学にて「COI推進機構」の副機構長としてCOI推進機構の発展に貢献。1991年テルモに入社。2002年度から、2003年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2004年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2005年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2006年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2007年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2008年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2009年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2010年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2011年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2012年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2013年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。2014年度から「COI推進機構」の特別顧問としてCOI推進機構の発展に貢献。

どうぞお気軽に御参加下さい。一般の方、学生の参加も大歓迎です。
【Information】
弘前大学COI研究推進機構 戦略支援室
担当教員：村下・工藤（URA）・菅原（URA）
担当事務：佐藤・高橋・石川
TEL：0172-39-5538 Mail：coi_info@cc.hirosaki-u.ac.jp

第8回 弘大病院がん診療市民公開講座
弘前大学医学研究科の専門家による、がんの予防と検診について、市民の皆様によりわかりやすく講演いたします。講演後に質疑応答の時間を設けております。
プログラム
演題1 「がん検診 -正しい考え方と選び方-」
講師 松坂 方士 弘前大学医学研究科地域がん疫学講座
演題2 「がんにならないためには（一次予防）」
講師 中橋 謙之 弘前大学医学研究科社会疫学講座
質疑応答（30分程度）
入場料 無料
対象 一般市民
平成26年 10月12日 13:00～15:40
弘前市民会館 大会議室
（弘前市大字下白銀町1番地6）
TEL：0172-39-5538

講師：弘前大学大学院医学研究科
社会医学講座 教授 中路 重之

○質疑応答（30分程度）

6. 入場料：無 料

7. 主 催：弘前大学医学部附属病院 腫瘍センター

共 催：次世代がん治療推進専門家養成プラン

問い合わせ先：弘前大学医学部附属病院腫瘍センター がん診療相談支援室
TEL：0172-39-5174

**弘前大学地域未来創生センター・弘前市立中央公民館
弘前大学との地域づくり連携事業「地域未来創生塾@中央公民館」開催のお知らせ（再掲）**

「人口減少を克服する持続可能な地域づくり」をテーマに全10回の講座を開催いたします。具体的には、人口減少にともなう様々な地域課題の対策や地域文化資源の有効利用策などを模索するために、地域のみならず、弘前大学人文学部の教員及び学生が、ワークショップ形式で学びを深めます。関心あるテーマのみのご参加も大歓迎です。

1. 日 程：2014年9月10日（水）～2015年1月28日（水）の期間の
第2および第4水曜日（全10回）

2. 時 間：18：30～20：00

3. 場 所：弘前文化センター 第3会議室
（弘前市下白銀町19-4）

4. 対 象：弘前市および近隣にお住まいの高校生・一般の方

5. 参加料：基本的には無料

6. 申込み：不要・当日の参加が可能です。

7. 主 催：弘前大学地域未来創生センター

共 催：弘前市教育委員会（中央公民館）

8. その他：継続してご参加の方には認定証の授与をいたします。

9. 年間計画：



	日程	タイトル	講師・内容
第1回	2014年9月10日（水） 【終了】	未来新聞を作ろう	講師：人文学部教授 李永俊 （専門 労働経済学） 2040年の弘前の未来を考えます。 ※第1回のみ科学実験室で行います。
第2回	2014年9月24日（水）	人口減少時代の地方経済	講師：人文学部准教授 小谷田文彦 （専門 ミクロ経済学） 少子高齢化、人口減少によって、地

			方経済はこれまで以上に多くの課題を抱えることになりました。我々が直面する問題、展望等について皆さんと考えてみたいと思っています。
第3回	2014年10月8日(水)	地域の防犯を考える	講師：人文学部准教授 平野潔 (専門 刑法) ・同学部講師 河合正雄 (専門 憲法) 地域でよく起きている犯罪について、その防犯対策を考えます。
第4回	2014年10月22日(水)	財生(ざいせい)～弘前版ゆりかごから墓場まで	講師：人文学部財政ゼミナール 3年生 話題提供： 人文学部准教授 金目哲郎 (専門 財政学) 人々が“財政”との関わりの中で“人生”を歩むことを「財生」と名付けました。弘前市では社会福祉がどれだけ保障されているかについて、人生をいくつかの時期に分けて見ていき、それらの特徴や課題を考えます。
第5回	2014年11月12日(水)	都市の形 —弘前と古代ローマ	講師：人文学部教授 宮坂朋 (専門 西洋考古学) ①弘前を歩く ②古代地中海の都市を歩く ③権威とプライドの古代都市ローマ
第6回	2014年11月26日(水)	地域の未来を共有するための道具箱	講師：人文学部准教授 平井太郎 (専門 社会学) 地域の未来を住民市民・行政・大学などが一体となって描き直し分かち合うためのさまざまな手法——「地元学」や「集落点検」、「地域づくり曲線」などを学び、みなさんそれぞれの地域に持ち帰っていただきます。
第7回	2014年12月10日(水)	東北方言の助詞「さ」の謎—方言に見ることばの変化—	講師：人文学部講師 川瀬卓 (専門 日本語学) 共通語で「東京に行く」というところを、青森県を始めとする東北地域では「東京さ行く」のように言います。助詞「さ」の成立に注目して、ことばの変化について考えます。
第8回	2014年12月24日(水)	くずし字で遊ぼう！くずし字で郷土の文学を楽しもう！	講師：人文学部教授 渡辺麻里子 (専門 日本古典文学) ・日本古典文学ゼミナール ゼミ生 ん！？「ひらがな」なのに読めない！？筆で書かれた不可思議な「くずし字」に触れ、古典文学の世界と一緒に楽しみましょう。郷土にかかわる古典文学もご紹介します。
第9回	2015年1月14日(水)	地域をゲームで考え	講師：人文学部講師 日比野愛子

		る	(専門 社会心理学) ほか 社会行動コース教員 対話型のゲームを通じて、地域の生活習慣病対策について考えます。
第10回	2015年1月28日(水)	「地域文化を音楽や 芸能から考える」	講師：国際教育センター准教授 諏訪淳一郎 (専門 文化人類学) 音楽や芸能からみると、地域同士は連続し、互いに影響し合っています。そこで世界、ユーラシア、東アジア、日本、東北、津軽という同心円を設定し、世界各地の資料を訪ねつつ地域文化の特性について考えていきます。

問い合わせ先： 弘前大学地域未来創生センター
TEL：0172-39-3198
(平日9:00～15:00)
E-mail：irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp
URL：http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/

学 内 掲 示 板

学長オフィスアワー日程変更のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり日程変更がございますのでお知らせいたします。

日程変更
9月18日(木) → 9月26日(金)

問い合わせ先： 弘前大学総務部総務課(秘書室) 内線3004
URL：http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。
<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。
◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ
E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498、内線：3029